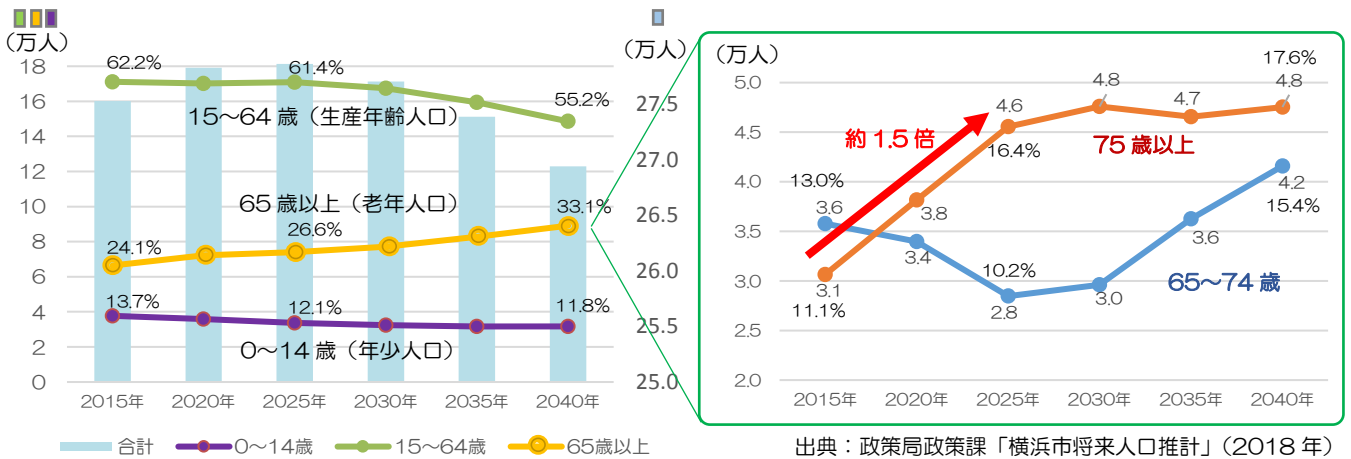


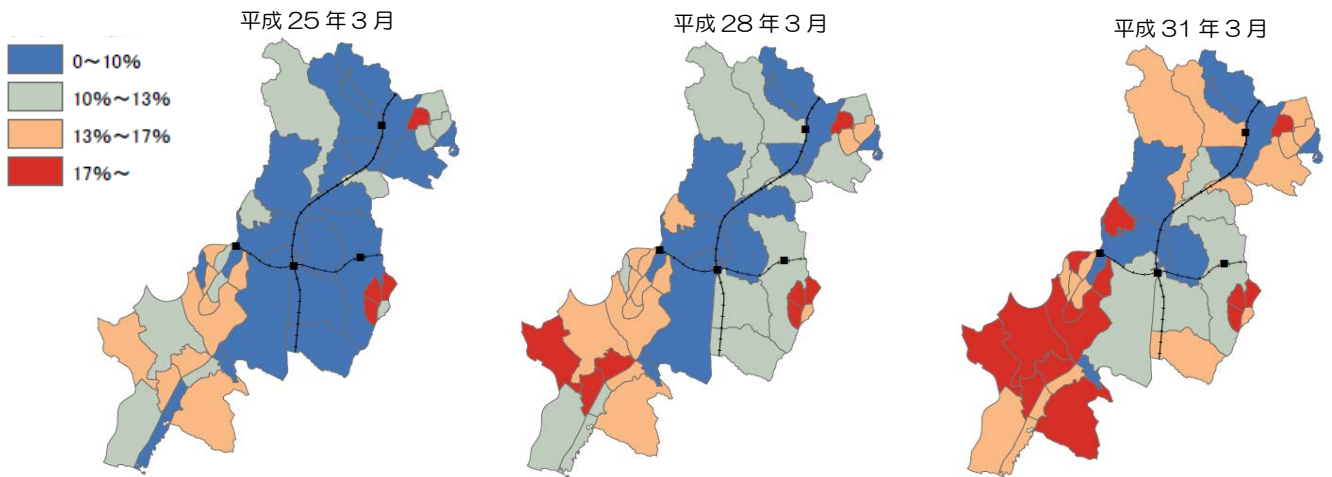
1 戸塚区将来人口推計

人口は 2023 年をピークに減少に転ずると予想されています。また、75 歳以上人口は 2015 年から 2025 年にかけての 10 年間で、約 3.1 万人から約 4.6 万人（約 1.5 倍）になると推計されています。



2 町別 75 歳以上人口比率

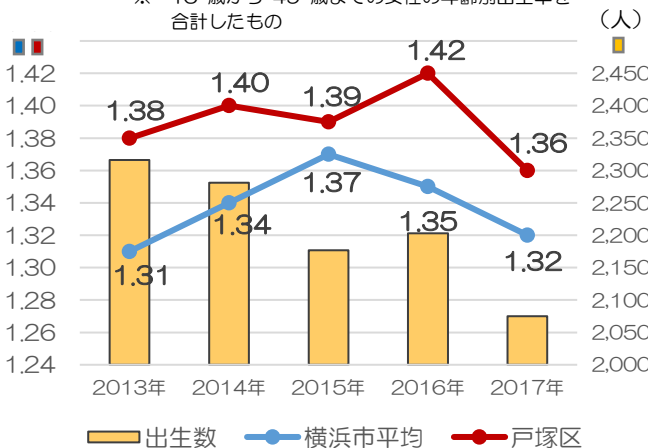
全体的に比率が高まっています。中には変化の大きい地域も見られます。



3 合計特殊出生率※

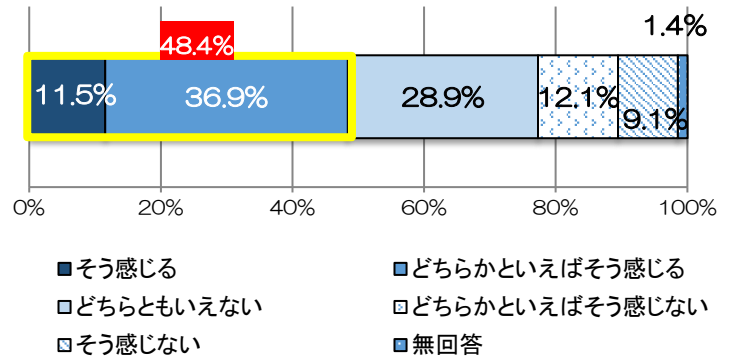
市平均よりは高くなっていますが、出生数は減少傾向にあります。

※ 15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの

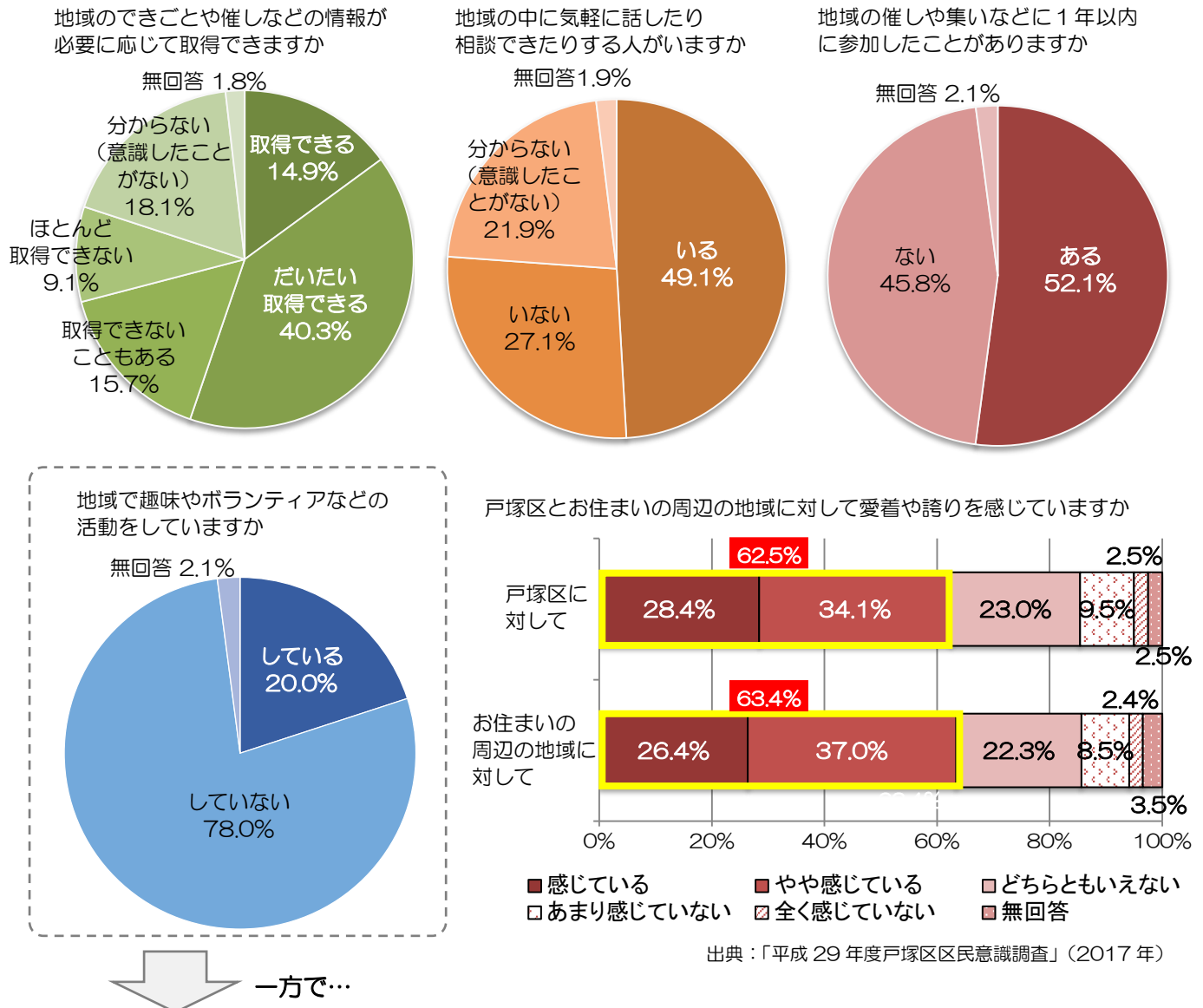


4 子育ての地域社会からの見守り

子育てをしていて、地域社会から見守られていると感じている人の割合は、5割弱程度となっています。

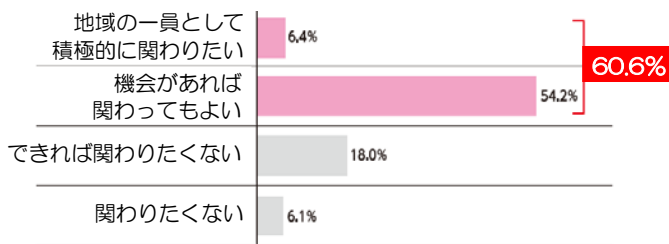


5 お住まいの地域について



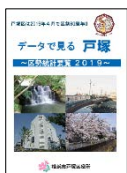
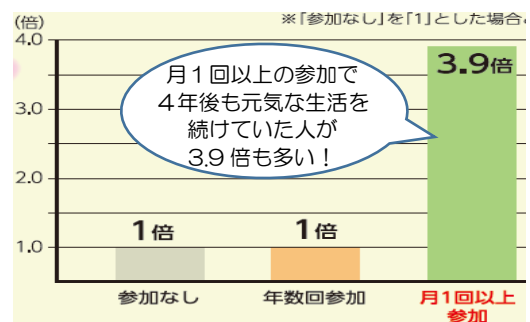
6 地域の活動に運営する側として関わること

地域で活動をしている人は2割にとどまっていますが、別の問いでは、6割を超える人が地域の活動に「運営する側」として「地域の一員として積極的に関わりたい」「機会があれば関わってもよい」と回答しています。



人と人の「つながり」は健康にも良い影響が！

市民活動やボランティア活動などの社会活動等に積極的に参加している人ほど、4年後も健康で自立した生活を維持できていたという結果が出ています。



データで見る戸塚-2019 年区勢統計要覧を発行しました

今年度も戸塚区についての基本的な統計資料を収録した「データで見る戸塚」を発行しました。冊子版は戸塚区役所3階情報コーナー、戸塚区役所9階92番窓口等で配布しています。ぜひご活用下さい。

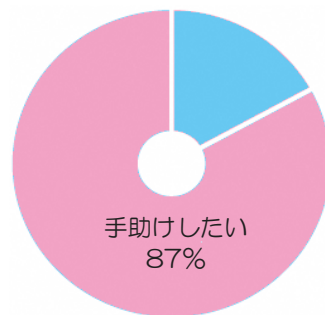


7 困っている人への手けについて

出典：「平成 27 年度市民意識調査」（2015 年）

地域で困っている人がいたら「自分が可能な範囲で手助けしたい」と回答した人は 87%

住んでいる地域で困っている人がいたら自分が可能な範囲で手助けしたいと回答した人は戸塚区で 87%となっています。（市全体では 80%）。



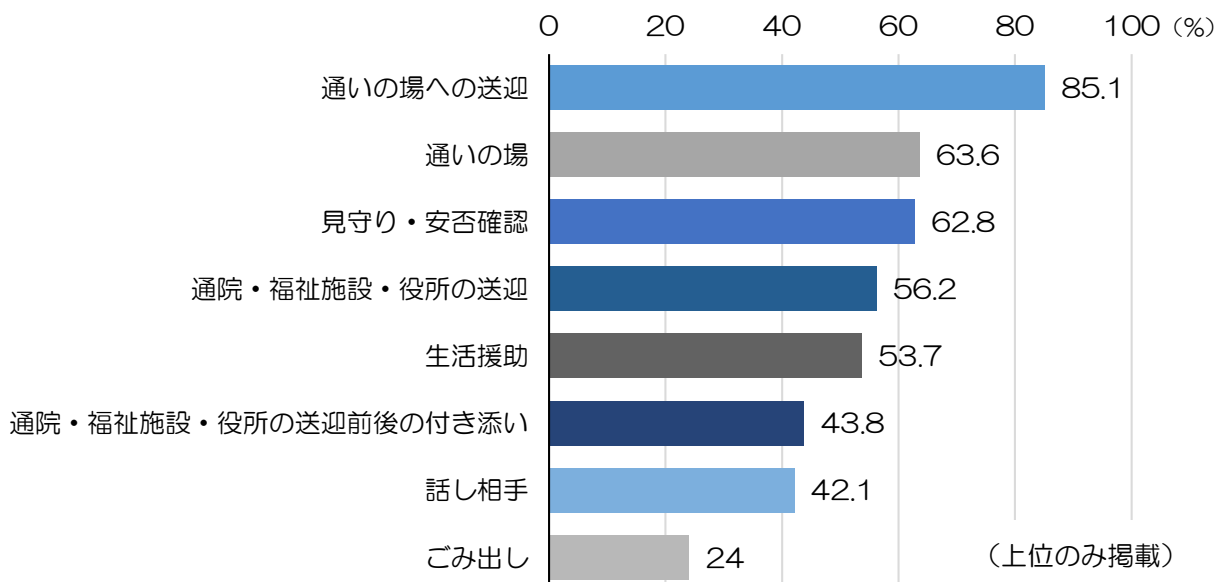
8 地域で必要となってくる活動・サービス（地域ケアプラザの考え）

出典：「横浜市高齢者実態調査」（2017 年）

今後充実が必要な活動・サービスは、送迎、通いの場、見守り、生活援助など

地域ケアプラザ（横浜市全域 121 館が回答）が今後充実が必要だと思う活動やサービス（複数回答）は、「通いの場※への送迎」85%、「通いの場」64%、「見守り・安否確認」63%、「通院等の送迎」56%、「生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など）」54%となっています。

※通いの場…体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流



【参考】地域活動についての相談窓口

自治会町内会の活動などについて	
戸塚区役所地域振興課 戸塚区戸塚町 16-17（区役所9階）	電話：045-866-8411
公園愛護会などについて	
戸塚土木事務所 戸塚区戸塚町 2974-1	電話：045-881-1621
ボランティア活動・市民活動について	
戸塚区社会福祉協議会 戸塚区戸塚町 167-25（フレンズ戸塚）	電話：045-866-8434
とつか区民活動センター 戸塚区川上町 91-1（モレラ東戸塚3階）	電話：045-825-6773
※区役所3階の情報コーナーでもご相談をお待ちしています。	

【参考】地域活動イメージ集

地域の暮らしは、自治会町内会のみなさまを始め、たくさんの人によって支えられています。

※下記は「広報よこはま」及び「広報紙社協とつか」の記事を参考に作成した活動例です。

＜防犯活動＞

登下校時の見守り活動や夜間パトロールなどを通じて、子どもから大人まで、顔の見える関係をつくるできています。

＜防災活動＞

災害用の備蓄や防災訓練の実施など、緊急時に家族が家にいなくても、地域で助け合えるように備えています。

＜清掃・美化＞

公園など地域の施設を快適に利用できるよう清掃や草取りに協力したり、歩道など公共の場に花を植え、まちの美化をすすめています。

＜家事・生活支援＞

地域の高齢者などを対象に庭の草刈り、買い物、ゴミ出し、電球交換などを行っています。ボランティア同士の交流も楽しんでいます。

＜カフェ型のサロン＞

介護施設のテラスを活用して、一人暮らし高齢者や外出の困難な方が立ち寄れるカフェを民生委員や町内会が協力して開催しています。

＜外出支援＞

地域の高齢者や障害のある人などに、自家用車を利用して、医療施設、福祉施設、買い物などへの送迎サービスを提供しています。

趣味や関心のある分野での活動も広がっています。

※下記はとつか区民活動センター発行「ゆめのたね」連載中の「地域で輝く定年後」を参考に作成した活動例です。

＜読み聞かせ＞

絵本の読み聞かせをしたくて区民活動センターに相談したら、活動の場が紹介され、身の丈にあったペースで活動を続けています。

＜日本語指導＞

外国につながる児童への学習ボランティアをしている中で、ベトナムで日本語指導を行うことになり、現地で暖かく迎えられました。

＜植木剪定＞

退職後、キャリアと異なる新しい活動を実践しています。特に植木剪定のボランティアで各家庭を飛び回り、体力増強にも努めています。

＜タブレット講座＞

タブレット端末で旅行先の海外から日本の友人と会話をした感激を伝えようと、仲間の協力を得て5年前から講座を開催しています。

＜パソコンの活動＞

他県から引っ越してきて知り合いがいないので区民活動センターに相談したら、趣味のパソコンを活かした活動を始められました。

＜イベントの運営委員＞

定年で友人に誘われてトレッキングを始める一方で、広報よこはまで募集のあった「とつかお結び広場」の運営委員としても活動中です。